

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

R2年10月26日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所 豊後高田市加礼川19

氏名 中野養豚(株) 中野百合夫
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0978-27-3608

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中野養豚株式会社
事業場の所在地	豊後高田市梅木ハケ
計画期間	H31年4月1日～令和2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	母豚 200頭 - 貫
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ①自ら堆肥化 動物の死体 ②処理業者へ委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (2020 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	3,600 t	1 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	3,600 t	0.9 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

ここに文

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (2/30 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	3,600 t
	(これまでに実施した取組)	
		堆肥化
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	3,600 t
	(今後実施する予定の取組)	
		堆肥化

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (3/30 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	2,300 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,300 t
		(これまでに実施した取組)
		堆肥化
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2,300 t
		(今後実施する予定の取組)
		堆肥化

ここに

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (31/20 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 全堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 全堆肥化		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	1.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			